

1 次の問いに答えなさい。解答用紙には答えのみ記入すること。

(36点)

(1) $\sqrt{50} + \frac{4}{\sqrt{2}} - \sqrt{\frac{1}{32}}$ を計算しなさい。

(2) $a^2 + 2ab - 2a + b^2 - 2b$ を因数分解しなさい。

(3) 2つの式 $\frac{a}{X} = 2R$, $S = \frac{1}{2}bcX$ から X を消去して, S について解きなさい。

(4) 関数 $y = x^2$ において, x の変域が $-3 < x \leq 1$ であるとき, y の変域を求めなさい。

(5) 谷垣くん, 木ノ下くん, 黒木くんが3人でじゃんけんを1回する。このとき, 谷垣くんだけが勝つ確率を求めなさい。

(6) 1個390円のモンブランと1個300円のチーズケーキを合わせて24個買う。モンブランをできるだけたくさん買いたいが, 代金の合計は8000円以下にしなければならない。モンブランとチーズケーキをそれぞれ何個ずつ買えばよいか求めなさい。

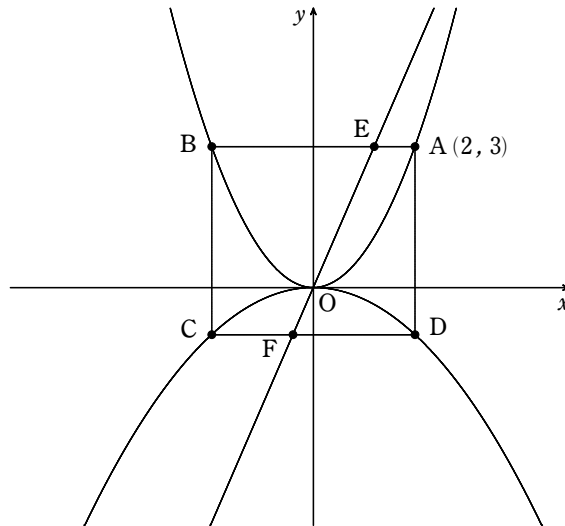
28. 特. 数

【 計 算 欄 】

- 2 図のように、2つの放物線 $y=sx^2$, $y=tx^2$ ($s>0$, $t<0$) があり、放物線 $y=sx^2$ 上に2点 A, Bを、放物線 $y=tx^2$ 上に2点 C, Dを、四角形 ABCD が正方形となるようにとる。また、原点を通り、傾きが a の直線を l とする。点 A の座標が $(2, 3)$ のとき、次の問いに答えなさい。

(30 点)

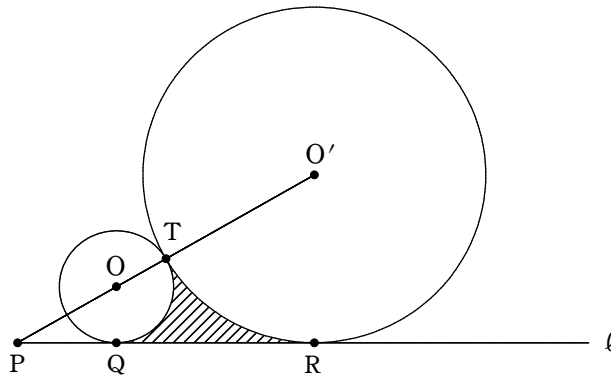
- (1) s, t の値を求めなさい。
- (2) 直線 l と線分 AB, CD の交点をそれぞれ E, F とするとき、四角形 AEFD の面積と四角形 BCFE の面積の比が $2:3$ になるような a の値を求めなさい。ただし、 $a > \frac{3}{2}$ とする。
- (3) (2) のとき、点 D を通り、四角形 AEFD の面積を 2 等分する直線 m の方程式を求めなさい。
- (4) (2) のとき、直線 l と直線 m の交点を G とする。このとき、三角形 DGF を y 軸の周りに 1 回転してできる立体の体積を求めなさい。ただし、円周率は π とする。



- 3 図のように、半径1の円 O と半径3の円 O' が T で接している。2円の共通の接線の1つを ℓ とし、 ℓ と2円 O, O' との接点をそれぞれ Q, R とし、2円の中心 O, O' を結んだ直線と ℓ との交点を P とするとき、次の問いに答えなさい。ただし、円周率は π とする。

(24点)

- (1) QR の長さを求めなさい。
- (2) 図の斜線部の面積を求めなさい。
- (3) T における2円の共通の接線を m とするとき、 m によって斜線部は2つの部分に分けられるが、その2つの部分の大きい方と小さい方の面積をそれぞれ求めなさい。



28. 特. 数

4 今年は西暦 2016 年, 和暦では平成 28 年である. 2016 は 28 で割り切れる. 今年のように西暦が和暦で割り切れる年を考えると, 次の問いに答えなさい.
(10 点)

- (1) 前回このようなことが起こったのは, 西暦何年ですか.
- (2) 平成に入ってからこのようなことは何回ありましたか. ただし, 今年は含めないものとする.

受験番号		氏名		採点	
------	--	----	--	----	--

1 答えのみを記入しなさい.

(1)	(2)
(3)	(4)
(5)	(6) モンブラン 個, チーズケーキ 個

2 途中の式や考え方も記述しなさい.

(1)
(答) $s =$, $t =$
(2)
(答)

(3)
(答)
(4)
(答)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

3 途中の式や考え方も記述しなさい.

(1)
(答) $QR =$
(2)
(答)

(3)
(答) 大きい方: , 小さい方:

4 途中の式や考え方も記述しなさい.

(1)
(答) 西暦 年

(2)
(答) 回

受験番号		氏名	模範解答	採点	
------	--	----	------	----	--

1 答えのみを記入しなさい。

(1)	$\frac{55\sqrt{2}}{8}$	(2)	$(a+b)(a+b-2)$
(3)	$S = \frac{abc}{4R}$	(4)	$0 \leq y < 9$
(5)	$\frac{1}{9}$	(6)	モンブラン 8 個, チーズケーキ 16 個

2 途中の式や考え方も記述しなさい。

(1)

$y = sx^2$ は $(2, 3)$ を通るので
 $3 = s \times 2^2$
 よって、 $s = \frac{3}{4}$
 また、 $B(-2, 3)$ より、正方形の一辺の長さは4だから
 $C(-2, -1)$, $D(2, -1)$
 $y = tx^2$ は $(2, -1)$ を通るので
 $-1 = t \times 2^2$
 よって、 $t = -\frac{1}{4}$

(答) $s = \frac{3}{4}$, $t = -\frac{1}{4}$

(2)

$l: y = ax$ に $y = 3$, $y = -1$ を代入すると、
 それぞれ $x = \frac{3}{a}$, $x = -\frac{1}{a}$ なので
 $E\left(\frac{3}{a}, 3\right)$, $F\left(-\frac{1}{a}, -1\right)$
 よって
 $AE = 2 - \frac{3}{a}$, $FD = 2 + \frac{1}{a}$, $EB = 2 + \frac{3}{a}$, $CF = 2 - \frac{1}{a}$
 である。
 台形 $AEFD$ と台形 $BCFE$ は高さが同じなので、
 上底と下底の和が2:3になればよい。
 $\left(2 - \frac{3}{a}\right) + \left(2 + \frac{1}{a}\right) : \left(2 + \frac{3}{a}\right) + \left(2 - \frac{1}{a}\right) = 2 : 3$
 $4 - \frac{2}{a} : 4 + \frac{2}{a} = 2 : 3$
 $3\left(4 - \frac{2}{a}\right) = 2\left(4 + \frac{2}{a}\right)$
 両辺 a 倍して
 $3(4a - 2) = 2(4a + 2)$
 これを解いて
 $a = \frac{5}{2}$ (これは、 $a > \frac{3}{2}$ を満たす)
 (答) $a = \frac{5}{2}$

(3)

$a = \frac{5}{2}$ より $F\left(-\frac{2}{5}, -1\right)$
 また、四角形 $AEFD$ の面積は
 $(4 \times 4) \times \frac{2}{2+3} = \frac{32}{5}$
 $\triangle GFD$ の面積が $\frac{16}{5}$ になればよいが、底辺 $FD = \frac{12}{5}$ より
 $\frac{16}{5} \div \frac{12}{5} \div \frac{1}{2} = \frac{8}{3}$
 が $\triangle GFD$ の高さとなる。よって、 G の y 座標は $\frac{5}{3}$ より
 $G\left(\frac{2}{3}, \frac{5}{3}\right)$
 直線 m の式を $y = bx + c$ とおくと、 G, D を通るので
 $\begin{cases} \frac{2}{3}b + c = \frac{5}{3} \\ 2b + c = -1 \end{cases}$
 これを解いて
 $(b, c) = (-2, 3)$
 (答) $y = -2x + 3$

(4)

求める回転体の体積は
 左上図の回転体の体積 - 右上図の回転体の体積
 $= \frac{1}{3} \times \pi \times 2^2 \times 4 - \frac{1}{3} \times \pi \times \left(\frac{2}{3}\right)^2 \times 3$
 $= \frac{44}{9} \pi$
 (答) $\frac{44}{9} \pi$

受験番号		氏名	
------	--	----	--

3 途中の式や考え方も記述しなさい。

(1)

O から O'R に垂線 OS を引く。
 直角三角形 OO'S において
 $OO' = 3 + 1 = 4$
 $O'S = 3 - 1 = 2$
 三平方の定理より
 $OS = \sqrt{4^2 - 2^2} = 2\sqrt{3}$
 四角形 OQRS は長方形だから、これは QR に等しい。

(答) QR = $2\sqrt{3}$

(2)

$\triangle OO'S$ は、辺の比が $1:2:\sqrt{3}$ の三角形より
 $\angle OO'S = 60^\circ$
 また、
 四角形 OO'RQ の内角を考えると
 $\angle TOQ = 360^\circ - (90^\circ + 90^\circ + 60^\circ) = 120^\circ$
 よって
 斜線部の面積
 = 台形 OO'RQ の面積 - 扇形 OTQ の面積
 - 扇形 O'TR の面積
 $= \frac{1}{2} \times (1+3) \times 2\sqrt{3} - \pi \times 1^2 \times \frac{120}{360} - \pi \times 3^2 \times \frac{60}{360}$
 $= 4\sqrt{3} - \frac{11}{6}\pi$

(答) $4\sqrt{3} - \frac{11}{6}\pi$

(3)

直線 m と QR との交点を U とする。
 $\triangle OQU$ と $\triangle OTU$ について
 $\angle OQU = \angle OTU = 90^\circ$, $OQ = OT$, OU は共通
 より、直角三角形の斜辺と他の一辺が等しいので
 $\triangle OQU \cong \triangle OTU$
 対応する角の大きさは等しいので
 $\angle QOU = \angle TOU = 60^\circ$
 よって、 $\triangle OQU$ は内角が $30^\circ, 60^\circ, 90^\circ$ の三角形より
 $OQ:QU = 1:\sqrt{3}$
 すなわち、 $QU = \sqrt{3}$ だから
 四角形 OQUT の面積
 $= 2 \times \triangle OQU$
 $= 2 \times \frac{1}{2} \times \sqrt{3} \times 1 = \sqrt{3}$
 より
 ・斜線部左側の面積
 $= \sqrt{3} - \pi \times 1^2 \times \frac{120}{360} = \sqrt{3} - \frac{\pi}{3}$
 ・斜線部右側の面積
 $= \left(4\sqrt{3} - \frac{11}{6}\pi\right) - \left(\sqrt{3} - \frac{\pi}{3}\right) = 3\sqrt{3} - \frac{3}{2}\pi$
 と求まる。
 ここで、 $\sqrt{3} \approx 1.73$, $\pi \approx 3.14$ より
 左側の面積 ≈ 0.68 , 右側の面積 ≈ 0.48

(答) 大きい方: $\sqrt{3} - \frac{\pi}{3}$, 小さい方: $3\sqrt{3} - \frac{3}{2}\pi$

4 途中の式や考え方も記述しなさい。

(1)

平成 x 年は西暦 $1988 + x$ 年と表せる (x は自然数)。
 西暦が和暦で割り切れるとき、 $\frac{1988+x}{x}$ が整数となるが
 $\frac{1988+x}{x} = \frac{1988}{x} + 1$ より、 $\frac{1988}{x}$ が整数であればよく、
 結局 1988 を割り切るような x を考えればよい。
 ここで $1988 = 2^2 \times 7 \times 71$ より、
 そのような x は、28 以下の範囲においては
 $x = 1, 2, 4, 7, 14, 28 \dots \dots (*)$
 よって、前回このようなことが起こったのは平成 14 年
 すなわち西暦 2002 年である。

(別解)
 $2015 \div 27, 2014 \div 26, 2013 \div 25, \dots \dots$ と順に割り算
 をすることで求めてもよい。

(答) 西暦 2002 年

(2)

(*)より
 平成に入ってから 5 回あったことがわかる。

(答) 5 回